

MetaverseSHIZUOKA イベント向け空間 操作マニュアル

01_参加者向け

1. メタバーズとは (p2～p7)

- 1-1 メタバーズとは
- 1-2 メタバーズのメリット
- 1-3 メタバーズの体験方法
- 1-4 MetaverseSHIZUOKA 紹介動画
- 1-5 MetaverseSHIZUOKA 操作方法

2. メタバーズ(NTT DOOR)の基本的な操作方法 (p8～p13)

- 2-1 チュートリアルルームの体験
- 2-2 操作方法の解説記事(DOOR公式 / Metaverse tips)
- 2-3 メタバーズへのアクセス方法
- 2-4 基本画面構成
- 2-5 メタバーズ空間での基本的な操作(移動・向き調整等)
- 2-6 メタバーズ空間での基本的な操作(コミュニケーション)

3. メタバーズ(NTT DOOR)の操作方法 発展編 (p14～p17)

- 3-1 空間全体像
- 3-2 エリア移動・ルーム移動(エントランス)
- 3-3 エリア移動・ルーム移動(各イベント空間)
- 3-4 設置されているものを見る・ひらく

4. より良い時間を過ごすためのコツ (p18～p20)

- 4-1 ブースを事前に確認し、聞きたいポイントを整理しましょう！
- 4-2 リアクションやコミュニケーションは積極的に！
- 4-3 目線や立ち位置を確認しましょう！

1-1 メタバースとは



メタバースとは、アバターを操作できる3DCG空間のこと

メタバースは「メタ(meta)＝超越した」と「ユニバース(universe)＝世界」の2語を合わせた造語。直訳すると「超越した世界」になりますが、インターネット上でアバターを通じてコミュニケーションがとれる3次元の仮想空間のことをメタバースといいます。

1-2 メタバースのメリット

1. 時間・空間の物理的な制約を超えることができる

メタバース空間はお持ちのPCやスマートフォンで、いつ・どこからでも参加ができます。

例えば、「自宅から、遠く離れた県外・海外の展示会・商談会に参加する」ことも可能です。

2. 他者と気軽に交流できる

メタバースでは、アバターを通してチャットや音声でコミュニケーションをとることができます。

アバターの姿だからこそ、外見や立場、年齢などによらない、より率直なやりとりが生まれます。

3. 非現実的・非日常的な“体験”ができる

メタバースは、現実空間を再現することはもちろん、現実には存在し得ないような空間表現も可能。

例えば、宇宙や深海で談笑したり、過去にタイムスリップしたような街並みを歩いてみたり…。

日常にはないワクワクする擬似体験ができます。

メタバースを体験できるデバイスは主に以下の3種類です。

ヘッドマウントディスプレイ(HMD)



アバターが目線になって、メタバースの世界に入り込んだような感覚を味わうことができます。

頭や手、体の向きなどを感知し、アバターの動きに反映させます。没入感のあるメタバース体験を楽しみたい場合におすすめです。

PC



パソコンから入室できるメタバースプラットフォームも複数存在します。

ビジネスシーンで、幅広い年齢層をターゲットとする場合におすすめです。

スマートフォン



普段使っているスマートフォンとネット環境さえあれば気軽にメタバース体験ができるプラットフォームもあります。

メタバース初心者や、より広く、多くの人に体験してもらいたい場合に活用するとよいでしょう。

1-4 MetaverseSHIZUOKA 紹介動画



MetaverseSHIZUOKA紹介動画

こちらから動画を
ご覧になれます ▶

<https://youtu.be/N1eEPQgWZ4g>

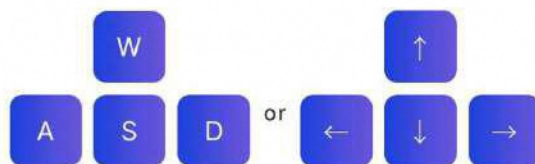


1-5 MetaverseSHIZUOKA 操作方法



PCの操作方法

移動



WASDキー

矢印キー

視線切り替え



画面をクリックして向きたい方向にドラッグ



スマートフォンの操作方法

移動



画面左下に表示される
コントロールスティックを操作

視線切り替え



画面のSwipe
※横向きでも操作可能です

推奨環境・対応デバイス

対応しているデバイス / ブラウザは以下の通りです。全て最新バージョンを推奨しています。

PC / スマートフォン

	Microsoft Edge	Google Chrome	Firefox	Safari
Windows 10	○	◎	◎	-
Macintosh OS X 10.11以降	×	○	◎	◎
Android	×	○	◎	-
iPhone / iPad	-	◎	×	○

VRデバイス

	Meta Quest Browser	Firefox Reality
Meta Quest	◎	◎

2-1 チュートリアルルームの体験（DOOR公式）

空間内での操作を体験できるルームがDOOR公式より提供されています。
看板に描かれた内容に沿って、操作をお試してください。



PDFの場合は、上の画像をクリックすることでアクセスできます。

2-2 操作方法の解説記事 (DOOR公式 / Metaverse tips)

詳しい操作方は、DOOR公式の操作解説記事や、Metaverse tipsの解説記事をご参照ください。



NTT DOOR 解説記事 ▶

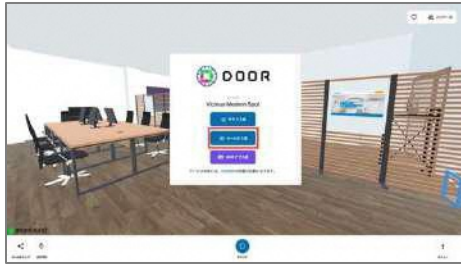


Metaverse tips 解説記事 ▶



2-3 メタバーズへのアクセス方法

パソコン (PC)



1. 「ルームに入室」を選択



2. アバター名とアバターを変更

※アバター名は18文字以内で
設定ください。



3. 「決定」を選択



4. マイクとスピーカーを設定し
「入室する」を選択

※マイクとスピーカーが適切なもの
になっているか、必ずご確認ください。

スマートフォン・タブレット



1. 「ルームに入室」を選択

2. アバター名とアバターを変更

※アバター名は18文字以内で
設定ください。



3. 「決定」を選択

4. カメラへのアクセスを「許可」

5. マイクとスピーカーを設定し
「入室する」を選択



※マイクとスピーカーが適切なもの
になっているか、必ずご確認ください。

2-4 基本画面構成

パソコン (PC)



主に使用するのは下の4つのみ

①ミュートボタン

マイクのオン/オフを切り替え、ルーム内で音声による会話を行うことができます。

②共有

ルームメンバーとカメラの映像や資料などを共有できます。
共有したものを削除するには、このボタンをもう一度選択します。

③リアクション

ルーム内のメンバーにリアクションすることができます。

④チャットボタン

チャット画面が表示され、ルーム内のメンバーにメッセージを送ることができます。

出典: DOOR公式ページより

2-5 メタバーズ空間での基本的な操作(移動・向き調整等)

パソコン(PC)



1. 移動

PCの矢印キー、または「W(↑)」「A(←)」「S(↓)」「D(→)」キーで移動できます。「Shift キー」を押すと高速移動ができます。



2. 向き調整

マウスやトラックパッドで画面をクリックしたまま、グリグリと動かすことでアバターの向きを調整できます。



3. 視点切り替え: 一人称視点

左の画像の四角で囲ってあるところをクリックすると、一人称視点と三人称視点を切り替えることができます。



4. 視点切り替え: 三人称視点

左の画像の四角で囲ってあるところをクリックすると、一人称視点と三人称視点を切り替えることができます。

スマートフォン・タブレット



1. 移動

画面左下にコントロールスティックが表示されます。こちらを上下左右に動かすことで移動できます。

2. 向き調整

コントロールスティック以外の画面をスワイプすることでアバターの向きを調整できます。

※スマートフォンの画面の向きのロックを解除することで横向きでも操作ができます。



一人称視点画面



三人称視点画面

3. 視点切り替え

左の画像の四角で囲ってあるところをクリックすると、一人称視点と三人称視点を切り替えることができます。

2-6 メタバーズ空間での基本的な操作(コミュニケーション)

パソコン(PC)



1. ボイスチャット

下のメニュー、一番左にあるミュートボタンをクリックしてマイクオン・オフを切り替えます。

※ボタンが緑ならマイクオン、赤ならミュート状態です
※マイク・スピーカーの設定はミュートボタン左の「△」ボタンを選択



2. チャット

下のメニュー、一番右にあるチャットボタンをクリックするとチャット画面が開きます。チャットは空間に入っている全員に表示されます。



3. リアクション

下のメニュー、右から2番目にあるリアクションボタンをクリックすると、リアクション一覧が表示されます。拍手やハートなどを選び、リアクションをしましょう。

スマートフォン・タブレット



1. ボイスチャット



2. チャット



3. リアクション

1. ボイスチャット

下のメニュー、一番左にあるミュートボタンをクリックしてマイクオン・オフを切り替えます。

※マイク・スピーカーの設定はミュートボタン左の「△」ボタンを選択
※マイク・スピーカーの設定はミュートボタン左の「△」ボタンを選択

2. チャット

下のメニュー、一番右にあるチャットボタンをクリックするとチャット画面が開きます。チャットは空間に入っている全員に表示されます。

3. リアクション

下のメニュー、右から2番目にあるリアクションボタンをクリックすると、リアクション一覧が表示されます。拍手やハートなどを選び、リアクションをしましょう。

3-1 空間全体像



西部エリア (W)



各展示ルームへ

W01~W25 (最大25ルーム)

中部エリア (C)



各展示ルームへ

C01~C25 (最大25ルーム)

東部エリア (E)



各展示ルームへ

E01~E25 (最大25ルーム)

伊豆エリア (I)



各展示ルームへ

I01~I25 (最大25ルーム)

3-2 エリア移動・ルーム移動(エントランス)



エントランス空間からは、
県内各地の特徴を反映した
4つの空間に移動できます。



ワープポータルに向かって進みます

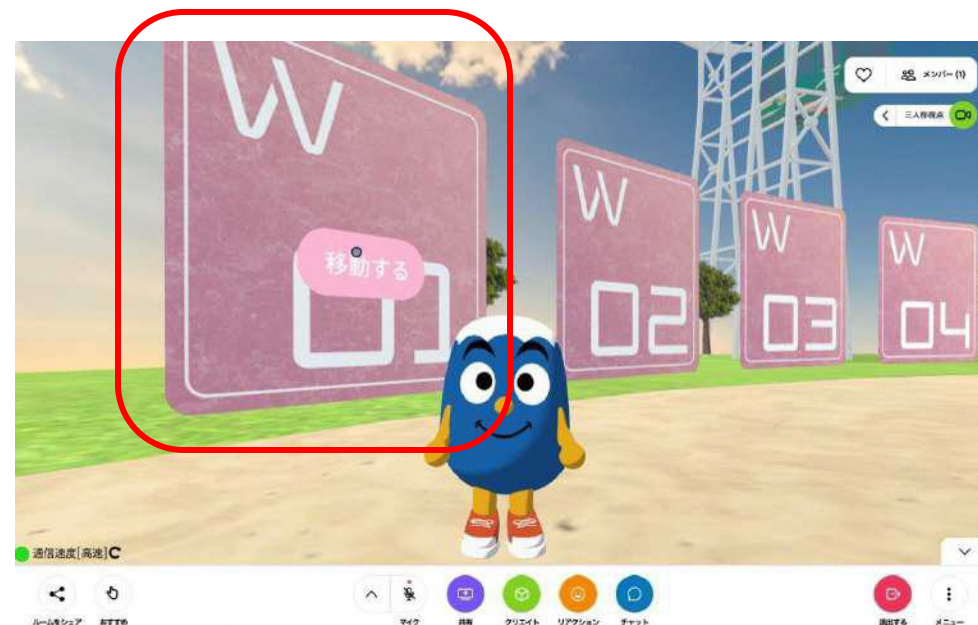


そのままポータルをくぐると自動でワープします

3-3 エリア移動・ルーム移動（各イベント空間）



空間内のワープ:「リンクを開く」をクリック



空間の移動:「移動する」をクリック
※このパネルからは、各展示ブースに移動できます

3-4 設置されているものを見る・ひらく



1. 画像・動画の視聴

空間に設置された画像・動画はアバターでその画像・動画の前に行くことでより見やすくなります。

動画の場合は、その動画にカーソルを合わせることで音量設定・スキップ等の表示が出て操作できるようになります。

※動画のスキップは、その空間にいる全員に反映されます。



2. リンクを開く

空間に設置されたウェブサイトなどのリンクは画像か、「詳しくはこちら」の表示にカーソルを合わせると開くことができます。

※基本的に別タブで開かれます。



3. 資料を閲覧する

空間に設置されたPDFなどの資料は、資料にカーソルを合わせることで、前へ・後ろへなどの表示が出て操作できるようになります。

※資料の操作は、操作しているユーザーにのみ反映されます。

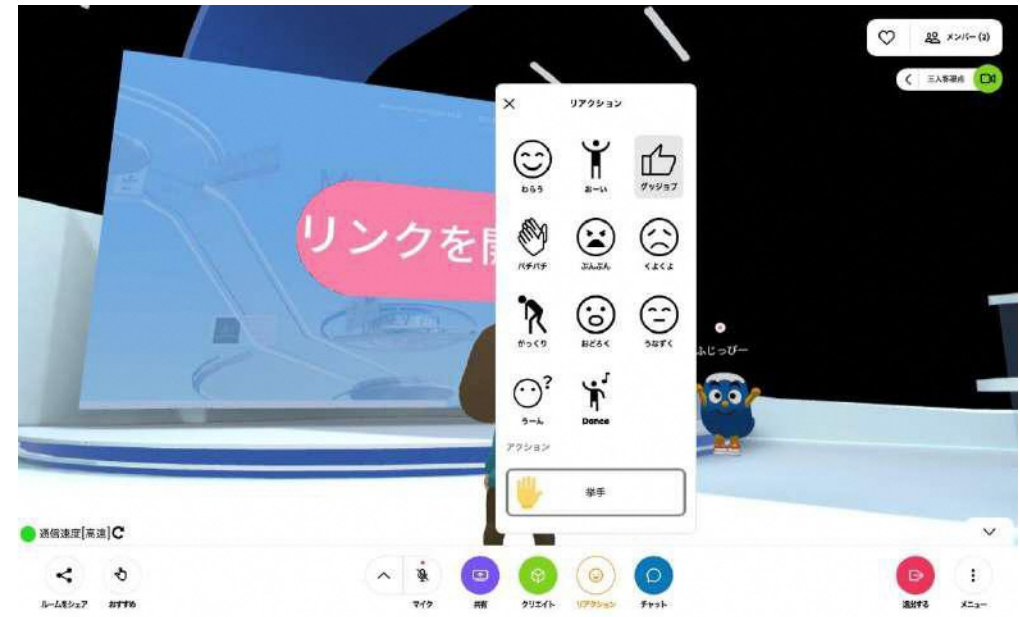
4-1 ブースを事前に確認し、聞きたいポイントを整理しましょう！



プレ公開のあるイベントでは、事前にアクセスが可能です。
各ブースを事前に確認し、聞きたいポイントや質問を整理しておくことで、
より濃い時間を過ごすことができます。

また、ブースの情報をきっかけに、HPやSNSなどのリサーチをすることも効果的です。

4-2 リアクションやコミュニケーションは積極的に！

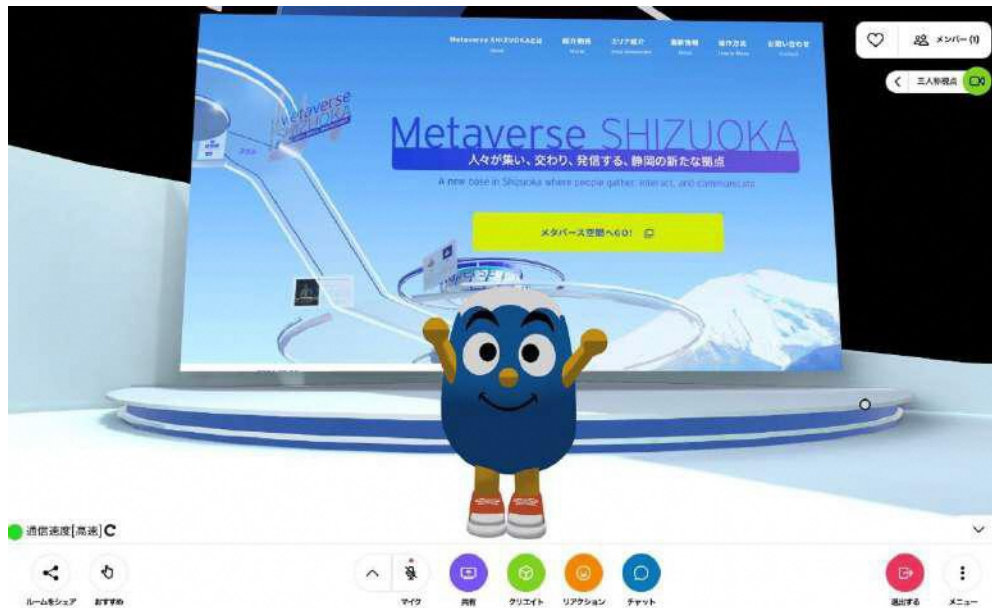


メタバース空間では、アバターを介したコミュニケーションであるため、より率直なやりとりをしやすいという特徴があります。

その反面、相手の反応がわかりにくかったり、話しかけることが緊張したりする場面があるかもしれません。

互いに話しやすい雰囲気を作れるよう、リアクションボタンの活用やコミュニケーションはぜひ積極的に行ってください！

4-3 目線や立ち位置を確認しましょう！



【確認の質問例】

■立ち位置の確認

- ・私のアバターから見て右ですか？
- ・もう少し前の方が良いですか？

■見ている場所を伝える

- ・〇〇の写真が気になるんですけど、
- ・今、〇〇のパネルを見ているんですが、
- ・後ろの情報シートに書いてある、〇〇って～

■資料操作の確認

- ・今、2ページですか？
- ・次のページに進んでも良いですか？ など

メタバースでは、現実のように自由に移動ができ、360度見渡すことができます。
しかし、相手にはそれがわかりにくい場合があります。

そのため、今、自分が何をみているのか、
相手の方にどこに来て欲しいのか、どこをみて欲しいのかなどを
明確伝えることが大切です。